

藍住町 議会だより

第90号

平成29年8月25日



～勝瑞児童館 夏まつり～

6月定例会

町からの主な報告 P. 4

一般質問 ～町政のここが聞きたい～ P. 5～9

わたしの一言・議会のうごき P. 12

発行●藍住町議会 編集●議会だより編集委員会 徳島県板野郡藍住町奥野字矢上前52-1

TEL (088)637-3127 FAX (088)637-3156

<http://www.town.aizumi.tokushima.jp>

6月議会定例会が6月6日から20日までの15日間の会期で開会され、下記の議案について審議しました。

一般質問では5人の議員が登壇し、町政について質問しました。

6月定例会

～町長提案～

- 平成28年度藍住町一般会計補正予算の専決処分(※1)の報告と承認…………… 原案可決
歳入歳出それぞれ8,000万円を増額し、予算総額を134億9,000万円とする
- 藍住町税条例等の一部を改正する条例の専決処分の報告と承認…………… 原案可決
個人住民税に関する改正、軽自動車税におけるグリーン化特例の見直し等の改正
- 藍住町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告と承認…………… 原案可決
軽減措置の拡充が講じられたことに伴う改正
- 脱着装置付コンテナ専用車の購入契約の締結…………… 原案可決

※1 専決処分とは？ (地方自治法第179条)

町長が議会を招集する時間的余裕がない場合に町長が議会に代わって、議会が議決すべき条例・予算などの案件を処理すること。

町長が専決処分をした場合は、次の会議においてこれを議会に報告し、承認を求めなければならない。

～報告～

- 平成28年度藍住町一般会計繰越明許費(※2)繰越計算書の報告
繰越総額 3億1,300万円
- 平成28年度藍住町一般会計継続費繰越計算書の報告
繰越総額 35億9,970万円
- 平成28年度藍住町特別会計(水道事業)予算繰越の報告
繰越総額 1億3,000万円
- 藍住町土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出

※2 繰越明許費とは？

特定の事業や特別の事情(天候の都合など)で、年度内にその支出を終わらない見込のあるもので、予算で定めることにより、翌年度に繰り越して使用できる経費(地方自治法第213条)。

町長は翌年度の5月31日までに繰越計算書を調製し、次の会議においてこれを議会に報告しなければならない(地方自治法施行令第146条)。

農業委員会委員の選任に同意

篠原 正明 氏	國北 昌男 氏
木内 元芳 氏	岡本 誠司 氏
高畑 正明 氏	渡邊 早見 氏
佐野 健志 氏	藤井 義憲 氏
坂野 好宏 氏	安川 定幸 氏
黒上 晴美 氏	安崎三代子 氏
小原 周治 氏	鳥海 典昭 氏

任期は平成32年7月19日までです。

請

願

1件の請願がありました。賛成少数で不採択となりました。

● 国民健康保険都道府県単位に係る意見書採択についての請願

請願者 徳島県社会保障推進

協議会

会長 井上 たかし

紹介議員 林 茂 議員

議会だより誤表示のお詫びと訂正

5月25日発行の議会だより(第89号)4ページに字句の誤りがありました。

・徳島県町村議会議長会会長表彰

(誤) 森 彪議長

(正) 森 彪議員

以上のように訂正し、ご迷惑をお掛けしましたことをお詫び申し上げます。

～西岡恵子議員の処分取消請求訴訟～ 最高裁判所 藍住町の上告棄却

町内に生活の実態がなく議員資格を有しないとする議会の議決により、前任期において失職した西岡恵子議員が、議会の決定の取消しを求めた訴訟で、最高裁判所は平成29年6月20日付、藍住町の上告を棄却する決定をしました。

森志郎議長が徳島県町村議会議長会会長に就任

4月27日板野郡議長会定例会において、板野郡町議会議長会会長に7月1日から就任。

6月28日徳島県町村議会議長会臨時総会において、徳島県町村議会議長会会長に7月1日から就任。



森 志郎議長

町からの主な報告

〔仮称〕藍住町文化ホール・公共施設複合化事業

本年3月に、西松建設株式会社と契約。外構工事までを含めると3年の期間を要するが、安全第一で工事を進めていきたい。

第二浄水場自家発電設備更新工事

昭和54年に設置されて以来38年が経過し、老朽化が進行している自家発電設備を更新する。他の設備や配水管についても、本年度策定予定の経営戦略に基づき、計画的に更新していく。

「藍住町消費生活センター」開設

6月1日に農業振興センター内に「藍住町消費生活センター」を開設。相談時間は、毎週月曜日から金曜日の午前10時から12時と、午後1時から3時までとし、窓口や電話でのトラブル相談や、子どもの消費教

育、高齢者などの見守りネットワークの構築等、消費生活に関する推進を行い、町民の安全・安心が確保される体制づくりを行う。

町民一斉避難訓練を実施

南海トラフを震源とする地震が発生したとの想定により、6月4日に町民一斉

避難訓練を実施。住民の皆さん、関係者、多数参加いただき、避難所までの避難経路や危険箇所、所要時間の把握など、避難所の防災施設等の確認をもらった。

今後も訓練を実施し、防災意識の高揚、災害啓発に努める。



町民一斉避難訓練の様子

定例会案内

次の定例会は9月です。
次号は11月に発行します。

本会議を傍聴しませんか

詳しくは議会事務局まで
お問い合わせ ● 議会事務局 ☎637-3127

編集委員会では、町民の声の投稿を募集しています。
議会や町政に関する御意見をお寄せください。

投稿規定

- ① 住所・氏名・電話番号を明記。
- ② 掲載時に匿名を希望する方は申し出てください。
- ③ 字数は500字以内。
- ④ 投稿者の多い場合には、掲載月を調整する場合があります。

ふるさと納税について 粘り強く取組を進める



藍住町ふるさと納税返礼品の一部



安藝 広志 議員

問 藍住町のふるさと納税額は県内で最も少なく、現状は赤字である。納税額が

答 返礼品の充実については十分に検討する必要があると考えており、地域産業の発展という観点から、藍製品の充実、新たな地域の

増えれば福祉や教育など様々な分野で施策を展開し、藍住町をより発展させることができると思うが、今後の取組方針は。

特産品の掘り起こし、既存商店等との連携強化などを図りながら、返礼品の充実に努めたい。
また、本来のふるさと納税の趣旨に沿えるよう、住民の皆さんがこの町に愛着を持ち、ここがふるさとであると感じてもらえるよう粘り強く取組を進める。

藍住町の子育て支援 保育料を全て無料とすることは難しい

問 平成37年をめどに人口3万6千人を目指す上で、子育て支援はその基盤であり必要不可欠である。待機児童を解消するだけでなく、保育士や保育時間の拡充、さらに子育て費用の無償化についてはどのように考え取り組むのか。

答 受入児童数増を実施するなど、今後も待機児童解消に向けて取り組む。また、本町では、平成26年度より毎年、臨時保育士の処遇改善を図っている。

保育料等を全て無料とすることは、財政負担が大きいため難しいと考えているが、保育所では年収約360万円未満のひとり親の場合、第1子が半額以下、第2子以降は無料とし、市町村民税非課税世帯の第2子も無料。また町独自の施策として、所得に関係なく第3子以降は無料としている。

今後は、財政状況や国の制度改正などを注視しながら、可能な範囲で子育て世代の負担軽減に努める。

子供スポーツ診察室

専門の講師を迎えての講演等を計画していきたい



永濱 茂樹 議員

問 運動中、手足に捻挫や打撲などの外傷を負ったとき、適切な処置をするかしないかで、その後の回復が左右される。早くけがを治して競技に復帰するためには、正しい応急処置が大切である。

学校でのスポーツ、クラブ活動に備え、先生・保護者・関係機関等とも相談して、子供たちの発育状況に合わせた指導をしていただきたい。

また、外傷の応急処置対策等の専門の講師を迎え、子供たちも参加できる講演を実施していただきたい。

答 毎年、指導者が子供たち一人一人の発達段階に応じた適切な練習の実施や、勝利至上主義に陥らず人としての成長に重点を置くように、いろんな研修会を通じて情報提供を行っている。

今後、専門の講師を迎えて、子供たちも参加できる講演等を計画していきたい。

吉野川・那賀川合同総合水防演習について

国・県と連携し効果的、効率的な減災に取り組む

問 5月21日、国土交通省・徳島県・県内市町村・水防団などの関係機関は、超大型で猛烈な台風の影響で吉野川の全水域で洪水になるおそれがあるとの想定で、吉野川の堤防決壊等に備える総合水防演習を徳島市の吉野川運動広場で行った。いつ、どこで予期せぬ豪雨災害が起こるか分からない。堤防決壊も想定し、今後の行政の対策を伺いたい。

答 高度な水害対策を講じる必要性を強く感じている。

例年、国と町で洪水時に堤防が損壊するおそれがあり、嚴重な警戒が必要な箇所の合同点検を実施しており、今年度は、住民の方にも危険な箇所を知ってもらうとともに水防意識の向上を図ってもらうため、地域の自主防災組織の方々と合同で点検を実施。

7月には国と連携し、洪水リスクに関する住民意識調査を実施する予定で、効果的・効率的な減災に取り組む。

その他の質問

○町民農園の復活・休耕田対策

町民一斉避難訓練

スムーズな避難所の開設、運営を検討

問 6月4日に行われた町民一斉避難訓練で、北小学校では避難所が2階であるため、高齢者の方や障がい者の方は大変である。今後の課題として、1階での避難所の検討や、介助

答 今回の訓練で発生した問題を生かし、災害時にもスムーズな避難所の開設、運営ができるよう検討していきたい。

対策を講じていただきたい。



吉野川・那賀川合同総合水防演習の様子

いじめ予防教育について

予防教育を実践・継続することで効果が表れてくる



西岡 恵子 議員

問 平成24年から鳴門教育大学と連携して取り組んでいる予防教育が、心の安定・自己肯定感や規範意識の向上、ひいては、いじめ対策につながる具体的内容と、実践に当たり宮城県議会特別委員会の西小学校への視察について尋ねます。

答 予防教育を実践・継続していくことにより、子供たちの自己肯定感や規範意識が高まり、いじめ対策に必ず効果が表れる。

宮城県議会の視察では、藍住町では、いじめ防止の観点から予防教育を始めたのではなく、子供たちの自己肯定感や規範意識を高めるために実施し、結果として、子供たちが落ち着いてきたことや、子供たちが、予防教育の時間を楽しい、おもしろいと心待ちにしていることなど、資料を基に説明し、討論会を行った。

男女共同参画社会の実現について 女性が参加しやすい仕組みづくりが課題

問 本町の男女共同参画社会実現には、政策決定の場に女性の登用が大事とし数値目標を決めています。その登用率について尋ねます。また、「男女が共に個性と能力を発揮できる社会の実現」として、男性の育児休業取得も必要。今後の取組について尋ねます。

答 審議会における女性委員の登用率目標値は40%だ

が、平成28年度実績では、28・7%で努力が必要と考えている。

男性の育児休業取得については、男性が育児休業を取得するという気運が職場の中で醸成されていないため、取得しやすい職場の環境づくりが課題である。今後、育児休暇を取得しやすい職場の環境づくりや、育児休業制度の更なる周知に努める。



図書館協議会の様子

乳がん検診について

県や徳島県乳がん部会の方針のもと取り組む

問 乳がんは日本女性の罹患率トップのがんで、増加の一途をたどっています。検診を受けた40歳以上の4割ががんで見分けがつかない高濃度乳房という体質で、マンモグラフィー検査でがんが見逃される可能性があるかと聞きました。

現在、高濃度乳房のことは、本人通知はしてないようですが、通知すべきと考えます。

また、マンモグラフィーと超音波検査の併用で早期発見率が1.5倍に高まると言われていきます。超音波検診も視野に入れた乳がん検診が必要と考えますが、今後の実施計画について尋ねます。

答 現在、通知はできていない。国・県のガイドラインを基に検討する。

精度の高い乳がん検診が実施できるよう、県や徳島県乳がん部会の方針のもと取り組む。

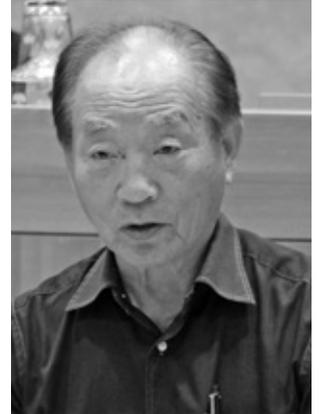


文化ホール建設で町の発注者の役割

引き続き地元業者優先発注のお願いをしていく



(仮称) 藍住町文化ホール等複合公共施設建築工事の状況



林 茂 議員

問 ①文化ホール公共施設複合化事業に現在までに使われた費用は。
②請負業者に下請は県内業者や地元業者へ優先発注を要請すること。
③建設就業者減少の原因の一つは収入が低いこと。若手が入職する産業にするために安定した収入が必要。設計労務単価で積算された

賃金が削減されることなく末端の労働者まで支払いされるようにすること。
答 ①本年6月1日までに設計業務等1億7026万2千円、建築工事管理業務前払金822万9千円、緑の広場の解体、造成工事等7230万3840円、文化ホール建築工事費前払金9千万円。
②契約締結時に地元業者への優先発注についてお願いをしている。
③技能労働者の育成確保には、適切な水準の賃金の支払いが極めて重要である。国からも通知されているが、内容を十分に守るよう、更に指導をしていく。

税額決定通知書にマイナンバーは必要ない

地方税法の規定により記載をしている

問 事業所に従業員が給料から天引きしてもらう住民税額の通知書にマイナンバーを記載したのが誤送付された。マイナンバー付きの個人情報情報が漏れいすれば、振り込め詐欺や悪質な訪問販売等の犯罪集団が個人情報悪用することが容易になる。
マイナンバーを記載しな

い自治体もあり、マイナンバーの記載を町は中止すること。
答 地方税法の規定及び地方税法施行規則により、個人番号関係実施者である特別徴収義務者に対して、従業員の個人番号を記載して特別徴収税額通知を送付することとなっている。

動物愛護と共生するまちづくりを

飼い主のモラルとマナーを向上させる啓発活動に努める

問 町内の方から、猫のふんには、病原菌が付着している場合があり、子供たちが知らずに触ってしまうと、トキソプラズマ感染症などの病気になる。特に妊婦の方は注意が必要で、感染症の恐ろしさの周知と被害が起こらない対策を要望する。
「那賀町ネコの愛護及び管理に関する条例」を参考にしたい。

答 猫の飼い方のモラルアップを目指して、広報紙等で啓発を行っているが、犬や猫のふん害に対する苦情はなくなっていない。今後とも継続して周知徹底を図るとともに、トキソプラズマ感染症の周知も合わせて考えたい。
また、条例の制定については、那賀町等の自治体を参考にして、今後検討する。

排水路対策について

できるところから改良工事を実施していく



小川 幸英 議員

- 問** ①調査に800万円掛けて全体計画を作成しているが、5年たった現在、取り組んだ姿勢が見えていないと思うが、この5年間どのように取り組んできたのか。
- ②勝瑞千間堀排水路の整備はどうなっているか。
- ③梅雨、台風シーズンを迎えるが被害状況を分析して、どこが一番必要かの優先順序を付けて一つ一つ実行すべきと思うが。
- 答** ①高速道路北側側道沿い排水路のバイパス化、富吉地区排水路の合流点改良工事など、毎年度排水対策工事を実施している。
- ②引き続き浚渫工事を実施する。
- また、南千間と北千間の合流地点は北島町の区域のため、事情を報告し、協力してもらえるか交渉する。
- ③できるところから排水路の改良工事を実施していく。

交通安全対策について

関係機関と連携し交通事故防止対策を進めたい

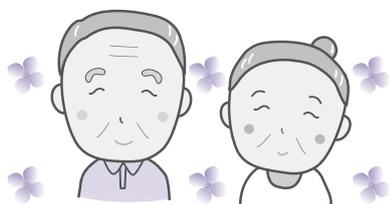


藍住東中学校北側道路の状況

- 問** ①本町において交通事故の件数と状況はどのようになっているか。
- ②学校周辺の横断歩道で白線が消えかかっている箇所があるが、重大事故のないよう早急に線引きをすべきと思うが。
- ③江ノ口新居須線の歩道は道幅が狭く、進入路がたくさんあるため凹凸が多い歩道で非常に危険である。町としての対策はどうか。
- ④新学期を迎えた時期に交通危険箇所に対する要望、安全対策等、学校や保護者からの声はあったのか。
- 答** ①平成27年度で1771件、そのうち前方不注意等の安全運転義務違反が95件。
- ②現地等を確認の上、板野署を通じ公安委員会へ改善を要望している。
- ③数年前から断続的な段差をなくす工事を実施しており、今後は車道と歩道の高さを同じにしても支障のない箇所から順次改良の検討をしていきたい。
- ④学校からの報告は上がっていないが、集団下校時等に教職員によって通学路の安全確認は行っており、改善が必要な所は連絡がある。

高齢者対策について

他の自治体の取組状況や財政面を考えながら研究する



- 問** ①本町における高齢者の交通事故の実態はどうなっているのか。
- ②高齢運転者免許証自主返納者は昨年何人あったのか。
- ③本町においても買物、病院などに行くにも車が必要不可欠と思われるが、自主返納者に対してどのような対処していくのか。
- 答** ①平成27年度では車両相互事故や追突・出会い頭の事故で57件。
- ②52人。
- ③高齢化が進展する中で、社会制度や生活環境の変化を含め、他の自治体の取組状況や財政面を考えながら、今後研究していく。

議員研修報告

市町村議会議員特別セミナーに参加

5月10日から11日に市町村議会議員特別セミナーが市町村職員中央研修所(千葉県)で開催され、本町議会から2名が参加しました。

議会議員 徳元 敏行
議会議員 鳥海 典昭

〈地域における政策課題参加レポート〉

昔、阿波忌部一族が黒潮に乗り太平洋岸を北上開拓していった最北端の地、安房の国千葉県幕張での1泊2日の研修会、飛行機と高速バスを乗り継ぎ3時間余りの行程。午後から100分の講義が2つ。2日目は午前中に2講義、午後1時解散帰路。

地方が抱える危機の一つは、人口減少社会の到来、にぎわいの喪失、サービス業の低い生産性、弱い雇用、高齢者の孤立、買物難民の増加、空き家急増等問題山積である。まちづくり政策の不在が問題であり、人口密度の維

持が重要である。総人口ではなく、地区の人口密度であり、にぎわいの創出である。

人口減少社会を希望に「グローバル化の先のローカル化」、「若い世代のローカル志向」、「省庁の地方移転」、「ポジティブな価値の発見・創造の時代」、「ないものねだりからあるものさがし」。

講義内容は多岐に及び、多くのことを学びました。物質的富の拡大に代わる地方自治体の新たな価値の発見、創造が重要である。鳥海議員と2人での参加でした。



徳島県町村議会議長会事業・藍住町議会議員研修会

7月28日、新潟県立大学・田口一博准教授を講師に迎え、著書の「議会のなぜがわかる本」をテキストに、一般質問、予算案・決算の審査、議会改革について研修会を実施し、全議員が参加しました。



徳島県町村議会議員研修会に参加

8月4日、徳島県町村議会議員研修会が「徳島グランヴィリオホテル」で開催され、本町議会から15名の議員が参加しました。研修会では次の方々による講演が行われました。

- ★皇室ジャーナリスト ニューズキャスター 久能 靖 氏
- ★前駐米大使 上智大学特別招聘教授 藤崎 一郎 氏
- 「トランプ政権と今後の日米関係」



視察 研修 報告

北海道・幕別町と栗山町を視察

議会議長 森 志郎

議会議員ほか町長、事務局長の18名により、北海道幕別町と栗山町への視察研修を実施しました。

幕別町では、1. パークゴルフ場の運営状況等について2. まちづくり町民参加条例について3. 本会議場等について4. 幕別町百年記念ホール施設の概要と運営について、視察研修項目として訪問いたしました。

パークゴルフは、昭和58年に鳥取県泊村のグラウンドゴルフをヒントに、幕別町が改良を重ねて考案したスポーツです。町には、すばらしい公園がありながら閑散として、公園が遊んでいる状態で、公園を本来の人が遊ぶ所にしようと考えたことから生まれたとのことでありました。

現在、町内に17コースで30万人程度の利用者があり、パークゴルフによる効

果として、1. 地域交流・三世交代交流・国際交流(高齢者同士はもちろん地域間や三世代が和気あいあいとプレーを楽しめ、国際大会の開催による国際交流など新しいコミュニティ形成の社会効果を生み出す)2. 教育効果(コミュニティスポーツとして、小中学校をはじめ大学でも、授業又はクラブ活動として広く採用されている)3. 健康促進効果(よく眠れる、食事が楽しくなった、足腰が丈夫になった、など健康増進効果があり、医療費削減にも貢献している)等の説明がありました。

本町にも、パークゴルフ場がありますが、利用者の増加につなげる方策を検討する必要があります。[「まちづくり町民参加条例は、1. 町民の意思形成過程の段階から町民の意思

を反映する。2. 町民と町が情報を共有し、協働してまちづくりを進める。3. 町民参加の具体的な手立てとして、附属機関の委員を委嘱する際、公募委員を設けるなどを基本的な考え方として、平成12年9月に制定されました。

町民参加・協働に関する具体的な取組状況として、町民自らが行政と協働し、まちづくりに参加する各種事業(公園管理や資源回収活動等)に対し、交付金を交付する。町民や団体からの要請に基づき、町職員が直接出向き、町政について説明を行う「まちづくり出前講座」の実施。町の20の附属機関でおおむね3割の公募委員を任命することとしている。等の説明がありました。

また、幕別町百年記念ホールは、平成8年に完成、総事業費31億円で800席のホールと図書館や講堂、学習室等を併設しています。ホールの席数については、当時の中学生の生徒数とのことでありました。指定管理者として、特定非営利活動法人まくべつ町民芸術劇場が、主に町からの年間6700万円の指定管理料で運営を行っています。

平成28年度の施設の利用者は約15万人で、うち、ホールの利用者は5万3千人、稼働率は63%とのこと。ホールの公演事業の収支について説明がありましたが、大部分がマイナスイ収支になっており、事業運営の難しさを感じました。

次の視察先の栗山町は、町民に身近な政府としての議会及び議員の活動の活性化と充実のために必要な、議会運営の基本事項を定めることにより、町政の情報公開と町民参加を基本とした、持続的で豊かなまちづくりの実現に寄与するこ

とを目的とする議会基本条例を、全国に先駆けて平成18年に制定した町です。

具体的な取組として、1. 態度(賛否)の公表(すべての議案に対する各議員の賛否を議会日より、ホームページ等で公表する)2. 議会報告会(常任・特別委員会など議会活動の状況を直接町民に情報を提供するとともに、議会活動に対する批判や意見などを聴く)3. 一般会議の開催(議員

と町民が自由に意見交換することができる(できる会議の開催)等の取組を行っているとのことでありました。議会改革に取り組み真摯な姿勢に感銘を受けるとともに、本条例が有効活用できれば、全国的にも地方議会への無関心と地方議会議員のなり手不足の問題も生じており、その解消のため町民に開かれた議会、町民に身近な議会を目指すための方策の一つであると思います。



栗山町での研修

～欲望について～

今更こんなことを言ったら笑われるかもしれませんが、世の中の仕組みは対比で物事の価値観が変わります。例えば、右と左、上と下、男と女、昼と夜、善と悪などなど、数えればきりがありませんね。しかし、普段の生活の中で余りこんなことは考えないでしょう。また、こんなばかばかしいことを考えていたら生活はできないと思います。

しかし、人間という動物は欲望で成り立っています。我欲(買う・飲む・打つ)は別として、生活の三原則である「衣・食・住」そして、美と健康等を求めて、自分に合った目的を満たそうと努力しているわけですね。

自分にとって何が一番良いのかを考えると、過去を振り返って将来を考えるべきで、やはり、現在が一番大切だと気付きました。過ぎ去った過去は変えることができませんが、過去を悩むよりこれから先どうしたら良いかを考えるべきです。

私は現在73歳になりました。現在は仕事もなく年金生活者で、先のことを考えると、妻と2人で今までどおり「狐と狸の化かし合い」を続け、お互いに上手に化かして、上手に化かされていこうと考えております。ちなみに、私がタヌキであり妻がキツネであることはいうまでもありません。



議会のうごき

5月

10日～11日

市町村議会議員特別セミナー
(千葉県)

14日

鳴門市市制施行70周年記念式典(鳴門市)

15日

勝瑞城館跡まつり
(仮称)藍住町文化ホール等複合公共施設建築工事安全祈願祭

議会全員協議会

北島町正副議長就任挨拶

藍住中学校体育祭

商工会通常総代会

議会運営委員会

徳島県町村議会議長会役員選考委員会(徳島市)

徳島環状道路建設促進期成同盟会総会(徳島市)

福寿連合会定期総会

6月1日

全国町村議会議長・副議長研修会(東京)

町民一斉避難訓練
板野東部消防組合議会
臨時会(北島町)

6月

4日

6月議会定例会開会
議会全員協議会

5日

議会運営委員会

13日

観光物産協会通常総会

20日

6月議会定例会一般質問
徳島県町村議会議長会臨時会(徳島市)

7月

29日

板野防犯連合会総会
(板野町)

3日

徳島県町村議会議長会役員会(徳島市)

7日

護国神社合同役員会(徳島市)

11日

青少年育成徳島県民会議
総会(徳島市)

13日

全国町村議長会臨時総会
(東京)

14日

徳島県町村議会議長会役員会(徳島市)

18日

議員視察研修(北海道・幕別町、栗山町)

21日

消防救助技術四国地区指導会(北島町)

25日

徳島県町村議会議長会定例会(徳島市)

27日

徳島県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会(徳島市)

28日

藍住町議会議員研修会
納涼祭開会式

29日



藍住町3万5千人到達

編集後記

議員活動も2年目になり、行政の課題も少しずつ見えてきました。6月議会冒頭で石川町長の今期限りの引退表明があり、今後ますます議会活動の重要性が問われ、身の引き締まる思いです。6月議会一般質問は、より内容の濃いものとなり、質問者の熱意が感じられました。議会だよりの編集に当たり、議会活動の内容がより正確に、理解しやすい紙面になるよう努力が必要だと感じています。

議会だよりの愛読者の皆様に、より親しんでもらえるよう、また、議会の傍聴に足を運んでいただくように努力を重ねます。

(徳元 敏行)

議会だよりの編集委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 徳元 敏行 |
| 副委員長 | 西岡 恵子 |
| 委員 | 林 茂 |
| 委員 | 鳥海 典昭 |
| 委員 | 奥村 晴明 |